

# 新人総合体育大会

男子団体戦 〈7校リーグ戦〉

優勝	御前崎 中学 6勝
第2位	岳 洋 中学 5勝1敗
第3位	浜 岡 中学 4勝2敗

女子団体戦 〈7校リーグ戦〉

優勝	御前崎 中学 6勝
第2位	浜 岡 中学 5勝1敗
第3位	大須賀 中学 4勝2敗

個人戦

大会結果（男子）  
 優勝 矢野 洲斗（御前崎） 準優勝 原口 真知（御前崎）  
 3位 林 紘正（大須賀） 3位 佐藤 涼ノ介（大須賀）

大会結果（女子）  
 優勝 清水 彩（御前崎） 準優勝 松井 美知（御前崎）  
 3位 高塚 朋代（大須賀） 3位 小塚 佑里（御前崎）

## 大会寸評

菊川市立菊川西中学校 山下 翔市

中学3年生が引退し、2年生が中心に活動する中での初めての公式戦。中学1年生から剣道を始めた生徒も選り手となり試合に出場していた。男子は、御前崎中が夏の体連と同じメンバーで出場していたため、ほぼ一強状態だった。攻めの強さ、技術、竹刀のスピード全てが他の中学校を上回っていた。女子は、団体戦出場校7校のうち、5人に満たない学校が4校ある中での試合だった。小学校からの経験者も多く、かつ5人メンバーがそろっている浜岡中が健闘していたが、御前崎中が地力の差をつけて僅差で優勝した。全体的に、発声を大きくすること、初心者に対しては試合における所作を覚えることが課題である。また、審判長の先生から、“生活＝剣道だから普段の生活から意識を高めるように”と話があり、これからの日常生活での態度を向上させながら剣道の技術を向上できるようにしていきたい。

## 優勝作文（男子）

学校組合立御前崎中学校 矢野 洲斗

7月10日の夏の小笠地区大会、僕たちは先輩達から繋いできた8連覇目の優勝を、あと一步のところまで逃し、準優勝に終わってしまいました。大会後、自分達が8連覇目を途切れさせてしまったという申し訳ない気持ちと準優勝という悔しさが入り混じった思いがしました。僕たちの代になって初めての大会は一回戦で負けてしまいました。しかも、昨年と同じ代表戦に敗れて一回戦敗退でした。僕たちはとても悔しい思いをして、昨年と何も変わっていない、成長していない自分たちに気付きました。それから僕たちは全員気持ちを改め、日々の稽古に努力を重ねてきました。そして、小笠地区新人戦がやってきました。試合中は、相手に「絶対に負けない」という強い気持ちで戦いました。結果は全勝で優勝することができました。7月10日の悔しかった気持ちを晴らすことができ、とても嬉しかったです。次は県大会でたくさん活躍して、男女で御前崎中学校がアベック優勝をしたいです。

## 優勝作文（女子）

学校組合立御前崎中学校 清水 彩

小笠地区はとてもレベルが高く、正直勝てるかどうか不安でした。私たち御前崎中学校女子剣道部は、一人一人の力が、他のチームと比べてとても弱いのです。だからこそ、ぎりぎりの戦いを一勝一本大切に先鋒から大将まで繋げなければいけません。時には苦しい試合になる時もあります。だけど、そんな時こそ自分を信じ、仲間を信じて、私たちは戦い続けたいと思います。この小笠地区で、このチームで優勝したことに誇りを持ち、常に静岡県トップチームであることを自覚し、感謝の気持ちを忘れず、これからも日々精進していきたいです。